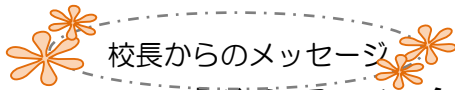


# プラタナス

新宿区立四谷中学校  
学校だより  
第10号  
平成23年9月20日



校長からのメッセージ

## 「分かること・知ること」と「できること・やれること」

2学期もすでに3週間以上経ち、すっかり秋らしくなりました。「〇〇の秋」と言われますが、皆さんならこの中に何を入れますか。食欲・文化・運動・読書・勉強などが入るのでしょうか。いずれにしても、日本の四季の中でも際立って趣深く、落ち着いたこの季節に、さまざまな成果を上げてください。

2学年の職場体験、先生方も見て回りましたが、全員良く頑張り、大きな成果をおさめたと思います。四谷地域を中心に大変多くの事業所の方々にお世話になりました。9月13日（火）の町会連合会でお礼を言いました。その際に、ある町会長さんが、職場体験の生徒の感謝の手紙を朗読してくださいました。素晴らしい文章で関心しました。やはり、四谷地域の力はすごいですね。ぜひ、成果と課題をまとめ、これからの日常生活に生かしてください。

新苑学級はいち早く夏休みに職場体験を済ませ、報告が新苑だよりに掲載されています。10月には新苑学級の連合移動教室があります。きっとこれも貴重な体験となることでしょう。

3年生は保育実習がありました。幼児と過ごす中で、改めて多くの人に支えられて成長したことに気付いたのではないのでしょうか。今、3年生は学習と生活の向上にシフトしつつあります。授業の雰囲気もずいぶん変わってきたと講師の先生方も話をしています。3年生は連合陸上競技大会にも出場する予定です。1・2年生をリードして、四谷中学校の代表としてがんばってください。

11月には四谷中学校の一大イベントである合唱コンクールがあります。今後、各学級の取り組みも始まりますが、ぜひ自主的・自律的な行事にしましょう。今年度も昨年以上に素晴らしい合唱となるよう、学級・学年・学校が一丸となり、皆でがんばりましょう。

何にせよ、気力や体力、思考力の充実するこの時期、それぞれの学年がしっかり成長してくれることを願っています。

さて、8月25日（木）の始業式で話したことを覚えていますか。「分かること・知ること」も大切だし、学んでほしいけれど、「できること・やれること」を増やしてほしいという話でした。ちょっと考えると次のような構図があるように思います。

まず、最初に見ること・聞くことなど、いわゆる五感に届くものがあります。これは、感覚ですので、言葉にしなければならないことも何かやらなくてはいけないこともないのです。ただ、「見て聞いて感じること」が

・見る・聞く・感じる

・分かる・知る

・できる・やれる

・能力・実力

がこの段階です。

次に、「分かること・知ること」があります。保護者や先生など人から教わったり、本で読んだり、コンピュータで調べたりして得られた知識などです。授業を受けて知識を得たり、技術を教わったりすることもこの段階です。

さらに、「できるようになる、やれるようになる」という段階があります。これは、知識や理解だけではだめで、実際に自分がやらなくてはなりません。やっている中で、初めてできることややれることが増えるのです。失敗することもあります。しかし、それにめげず、それを乗り越えてこそ、できるようになるのです。これは、スポーツなどやっている人には当然のことです。でも、スポーツ以外のことにも言えるということです。あまり理解していないように思うのです。私が四谷中学校の皆さんにやってほしいのは、この「できる・やれる」レベルになることなのです。

失敗したりできなかつたりすることであきらめなくて、できるように・やれるようになることが大切なのです。単なる知識や理解ではだめで、実際に何かを変えたり、生み出したり、教えたり、表現したり、創り出したりすることが大事なのです。そして、それができるようになって初めて、本人の「能力・実力」となるわけです。

今、大人の世界ではやりの言葉で言えば「コンピテンシー」（達成力）ということになります。経験を通して自信をもって成果を見通せる力のことを言います。

実りの秋、生徒の皆さんの「できること・やれること」を少しでも増やし、本当の意味での能力や実力を身につけてほしいと心から願っています。

## 2学年 職場体験学習

9月5日～9日、2学年は職場体験学習を行いました。43の事業所に協力していただき、多くの生徒達は、6日～8日の3日間を実際に事業所で体験させていただきました。教えていただくだけでなく、実際に職場で働く方々の姿から、それぞれが学び取れたものがあったことと思います。そして、働くことについて考えることが出来た3日間になったと思います。

ご協力いただいた事業所の方をはじめ、事業所への依頼をなさってくださった方など、多くの地域の方にご協力いただき、職場体験学習をすることができました。この場を借りて御礼申し上げます。



新宿第2保育園



大和屋(サンクス四谷2丁目店)



四谷図書館



二葉南元保育園



ソシエテミック



新宿ヒカリ薬局

## 1学年 キャリア学習

1学年ではキャリア学習として、今後、職業調べをしたり、自分の将来について考えたりしながら勤労に対する姿勢を養っていきます。また、後に職場訪問を行うことで、職業調べでの印象と現場の実態のギャップを感じる場合もあるでしょうし、新たな興味が生まれるかもしれません。1学年でのキャリア学習を2学年での職場体験へとつなげていく予定です。

## 3学年 保育実習

9月12日～14日の3日間、3学年は保育実習を行いました。四谷保育園・四谷子ども園・信濃町保育園にご協力いただき、各クラスごとに実習させていただきました。家庭科の授業の中で4月から保育について学んできました。8月29日には「仙波久美子先生による保育の講義」を受け、幼児との関わり方や保育士の仕事について学びました。そして、実際に保育園・子ども園で実習し、幼児とのふれあいを通して、幼児との関わり方や、幼児の遊びの意義などを学ぶと共に自分を振り返り、人との関わりを考える良い機会となったようです。



## 部活動活動報告

### 野球部

平成23年度新宿区民総合体育大会  
中学野球の部 優勝

## 新宿区水泳競技大会

8月28日(日)に水泳競技大会がありました。選手達は夏休みから練習を重ねました。総合順位は男女とも10位でした。出場者それぞれが健闘し、多くの生徒が見事8位入賞を果たしました。入賞者は次号において、新宿区陸上競技大会の結果と共にお知らせいたします。

## 第50回全国俳句大会 入選

俳人協会の第50回全国俳句大会「ジュニアの部」において、2年B組の池田ゆりさんの作品が見事入選いたしました。この句は、運動会の後で詠ったものです。本大会には、全国から約18,100名の生徒より29,000句が寄せられ、5人の選者それぞれが15の入選句を選出しました。

悔しさに  
見上げた空は  
夏の空

2年B組 池田 ゆり

本校では、毎日日直がその日の感想を俳句にしていますが、今後も皆さん俳句を楽しんでいきましょう。おめでとうございます。